

令和元年度 一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会
定時総会議事録

1. 開催日時

令和元年 6 月 2 日 (日) 14 時 30 分～15 時 30 分

2. 開催場所

OKB ふれあい会館 3 階 大会議室 (302)

3. 出席会員数及び委任状数 (14:30 現在)

正会員 886 名に対し、713 名 (出席会員数 88 名、事前書面評決数 625 名)

4. 議案

(1) 第一号議案 平成 30 年度 事業報告・決算報告及び監査報告について

5. 進行

1) 司会者 後藤 幸雄 理事

2) 開会の辞 長谷部 正仁 副会長

3) 会長挨拶 浅野 敦 会長

4) 議長の選出

・議案に入る前に出席者に対し議長立候補の有無について確認をしたが立候補者はいなかった。そのため、議長の選出について選出方法を募った。

・会場より意見がなかったため、司会者の方で選出したいと提案し、挙手を求めた。賛成多数で承認され 2 名を指名した。

・拍手による承認を求めた結果、賛成多数で承認を得た。

議長 岐阜市民病院 松山 昌史 先生

議長 岐阜大学医学部附属病院 稲田 隆行 先生

【議長】

5) 総会役員の選出

・松山 昌史さんより総会役員の選出を募ったところ、意見がなかったため、議長一任の提案があり承認された。

・松山 昌史さんは書記 2 名と資格審査委員兼議事運営委員 7 名を指名して会長の了承を求めた。

・総会役員は以下の通りとなった。

- ・書記 後藤 幸雄 理事
松浦 康博 理事

資格審査委員

- 岐阜地区 藤本 伸吾 理事
齋藤 大輔 理事
松原 成明 理事
- 西濃地区 外川 綱生 理事
- 飛騨地区 松本 信子 理事
- 中濃地区 中村 考博 理事
- 東濃地区 土屋 亘美 理事

- 議事録作成者 後藤 幸雄 理事

6) 資格審査委員報告

- ・資格審査委員長の齋藤 大輔 理事より総会出席者および事前書面評決提出委員の資格審査報告がなされた。14 時 30 分現在、本総会の出席者正会員数は 88 名。事前書面評決提出者は 615 名であわせて 703 名となり 5 月 24 日現在（事前書面評決書開票日）、正会員数が 886 名であることから、過半数以上となり、定款第 19 条により本総会が成立することを報告した。
これより議長は本総会の成立を宣言し、議案審議に入ることとした。

【議長】

稲田 隆行さんより第一号議案 平成 30 年度事業報告・決算報告・監査報告について説明が求められた。

- ・平成 30 年度事業報告

浅野会長より冒頭の説明があった。内容は議案書のとおり。

【議長】

7) 稲田 隆行さんより各部門の報告を求められた。

- ・平成 30 年度学術部事業報告

渡邊部長より説明があった。内容は議案書のとおり。

- ・平成 30 年度精度管理事業部事業報告

佐藤部長より説明があった。内容は議案書のとおり。

- ・平成 30 年度組織調査部事業報告

澤野部長より説明があった。内容は議案書のとおり。

・平成 30 年度広報宣伝部事業報告

高崎部長より説明があった。内容は議案書のとおり。

・平成 30 年度渉外部事業報告

柴部長より説明があった。内容は議案書のとおり。

・平成 30 年度庶務部事業報告

後藤部長より説明があった。内容は議案書のとおり。

・平成 30 年度会計部事業報告・決算報告

川合部長より説明があった。内容は議案書のとおり。

・平成 30 年度監査報告

森監査より説明があった。内容は議案書のとおり。

【議長】

稲田 隆行さんより第一号議案について審議を求められた。

特に意見がなかったため採決にはいった。

承認するには、定時総会参加人数から承認しない人数と棄権の人数を引いた数とした。総会出席者数（88 名）中、承認する（88 名）、承認しない（0 名）、棄権する（0 名）、事前書面評決数（625 票）では、承認する（615 票）、承認しない（0 票）、無効（10 票）、合計人数では承認する（703 名）、承認しない（0 名）、棄権する（0 名）、無効（10 名）となり今回の議案は原案通り可決となった。

【議長】

稲田 隆行さんより、折角の機会ですので、技師会に対してのご意見やご要望などありませんかの問いかけに会場より意見があった。

① 澤田病院の兼子さんより

今年度の第 58 回中部圏支部医学検査学会は岐阜県の担当です。この学会の会計は岐臨技とは別会計ですが、赤字の場合は当会から補填（負担金）をしなければならないと思う。補填があまり大きいと岐臨技の会計も今年度は赤字となるかもしれないと心配している。最低でどの程度の補填があると考えてみえますか？

・学会開催に向けて、中濃地区の理事中心となり実行委員を立ち上げ会議をし、予算立ても行っている。予算は 1400 万円ほど。最終的な収支は参加者の人数などに左右されるので断言はできないが、試算としては参加者が少ない場合、学会・懇親会含め 50～100 万円程度の赤字の可能性があると思っている。ただ、皆さん方の協力（参加）によって赤字も軽減されると思いますし、岐臨技からの補填もなくなるかもしれない。もし、岐臨技から補填も発生するようであれば了承をいただく事もあるとは思いますが、（事前に案内も行いますので）協力とご理

解をお願いします。(浅野会長)

・貸借対照表では預金が2200万円、前受け金800万円のため、1400万円ほどは内部留保がある。そのため多少の赤字は問題なく処理ができると思うが、油断は禁物ですので気を引き締めて運用をお願いします。(兼子さん)

・気を引締めて行っていきますので、協力(参加)をお願いします。(浅野会長)

②川合会計部長より


当会事務所のイスがかなり老朽化(ボロボロの状態ですと衣服にカスが付着するほど)していて、買い替えを検討している。イスの数も多く、廃棄料もかかる。問題がないなら買い替えをすすめていきたいですが、検討をお願いします。

・事務所のイスはかなり古く、このまま置いていくのも事務所の場所も広くはないため機能性も悪い状態(スペースがあると使用目的も広がる)。廃棄しながら必要な分だけ買い足したいと考えている。理事会でも同様な考えですが、今年度は中部圏支部医学検査学会もあり、二の足を踏んでる状態。本来なら理事会で承認されれば事を進めても良いと思われるが、今回当会に出席された方に意義がない事を確認できれば、事を進めやすいので意見等ありましたらお願いします。また、意見がなければ無駄がないように進めていきたいです。(浅野会長)


—異論なし—

・報告はしますが、買い替えの方向で進めさせていただきます。(浅野会長)

8) 閉会の辞 森 さゆり 副会長

議長 松山 昌史 

議長 稲田 隆行 

議事録作成者 後藤 幸雄 

会長 浅野 敦 